

施設評価シート（一般）

073

（平成21年度事業）

施設名	備前市老人憩いの家龍泉荘		問合先	担当課(室)	窓口管理課(吉永)	
			職・氏名	課長代理 堀川郁馬		
			電話	84-2512		
所在地	備前市吉永町吉永中46番地6		所屬長職・氏名	課長 石橋雅之		
			このシート作成に要した時間		24.0 時間	
建物建設費	4,552 千円	財源	国県等補助金	千円	建設年月	昭和 44 年 9 月
		市債・一般財源等	4,552 千円	耐用年数	24 年	

根拠法令等の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	名称	備前市老人憩いの家龍泉荘設置条例		
総合計画上の位置付け	基本目標	02 健康でやさしさあふれるまちづくり	基本施策	01 やさしさあふれるまちづくり	
	施策	04 高齢者福祉	事務事業名	04 老人福祉施設管理運営事業	

対象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 市内に住所を有する60歳以上の者		
目的	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 老人に対し健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的供与することを目的とする。		
施設内容 規模 料金体系	施設内容	規模	料金体系(直近の改定:平成 年 月)
	応接	3,925×2,970	
	講座室	3,925×4,880	
	和室(8畳)	3,925×3,925	
	和室(8畳)	3,925×3,925	
台所	2,970×1,910		
管理運営方法	<input type="radio"/> 指定管理者制度導入 (指定管理者名 又は 一部委託の内容) <input type="radio"/> 一部委託 <input checked="" type="radio"/> すべて直営		
	類似施設の状況	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし (施設名及び施設の概要) <input type="checkbox"/> 本市所管 <input type="checkbox"/> 近隣市町、民間その他	

経費	項目	平成19年度実績		平成20年度実績		平成21年度実績		単位
	人件費	正規職員	0.15 人	450	0.04 人	359	0.58 人	664
臨時職員		人		人		人		人/千円
指定管理料								千円
維持補修費			9				5	千円
物件費			147		118		120	千円
その他()			26		26		30	千円
減価償却費		171		171		171		千円
	合計	803		674		990		千円
財源	特定財源							千円
	使用料 その他							千円
一般財源		803		674		990		千円
指定管理者の利用料金収入等								千円
年間利用者数		990		901		952		人
利用者1人当たりコスト(一般財源)		811		748		1,040		円
受益者負担率		0.0%		0.0%		0.0%		%

稼働実績	平成21年度 (単位:日、人)													
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開館日数	21	18	22	22	21	19	21	19	18	19	19	22	241
	使用日数	11	10	10	8	9	8	10	8	7	8	10	8	107
	使用者数	111	92	78	66	87	63	87	84	57	79	84	64	952

施設の妥当性	社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか？		
	<input checked="" type="radio"/> 薄れていない <input type="radio"/> 薄れている	判断理由	建設当時、設置目的に合致するような施設が少なかったことから有効使用されていたが、老朽化及び施設の形態などにより、その後に建設された施設を使用する団体が増えたため。
	そもそも市が設置・運営すべき施設か？		
	<input type="radio"/> 設置すべきである <input checked="" type="radio"/> 必ずしも設置する必要はない	判断理由	設置当時は設置・運営すべき施設であったと思うが、他に代替できる施設が多く建設された現在では、必ずしも必要とは言えない。
施設を廃止した場合の市民生活への影響は？	<input type="radio"/> 影響が大きい <input checked="" type="radio"/> 影響はほとんどない		
	判断理由	現在、定期的に使用している団体を他の施設使用に切り替えてもらえば影響はさほどないと思われる。	

施設の効率性	施設の利用状況は順調か？		
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 順調でない	判断理由	定期で使用している団体が3団体、他に不定期で使用している団体もあることから合併前よりは順調に使用されている。
	受益者負担は適正か？(施設の性質別に設定されている負担割合と比べてどうか)		
	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担は求められない	判断理由	設置の趣旨から受益者負担は求められない。また、条例にも謳っていない。
	類似施設との統合可能性はあるか？		
<input type="radio"/> 統合は可能 <input checked="" type="radio"/> 統合は不可能	判断理由	集会所施設なので類似施設は存在するが、他は全て地区で管理運営されていることから市内に居住する60歳以上の老人全てを対象とすることはできない。また、耐用年数を17年余り経過していることも障害となる。	
管理運営に係るコストを削減する余地はあるか？			
<input type="radio"/> 削減の余地はある <input checked="" type="radio"/> 削減の余地はほとんどない	判断理由	最低限の維持管理経費しか計上していないため、削減の余地はない。	

平成22年度の状況及び管理運営の改善案	定期で使用している団体が3団体、その他不定期で使用している団体が数団体ある。管理運営の内、施設周辺の草刈りや清掃作業について、支所職員による直営とシルバー人材センター委託を併用しているが、支所職員の減員が想定される次年度からは、年何回実施するのが妥当かを見極め適切な予算計上を行う必要がある。管理運営は、引き続き直轄で行っている。
---------------------	---

施設修繕・大規模改修費用(今後5年間:平成23年度から平成27年度)					
毎年経常的に必要な修繕費	内容	金額(千円)	今後5年間に必要となる大規模改修費	内容	金額(千円)

判定	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能	判定理由	高齢化社会の観点から見れば、必要な施設と思われるが、生活様式の移り変わりから使用を敬遠される場合も多々ある。また、その後に建設された公共施設を有効かつ計画的に使用することにより不便は来たさないとと思われる。ただし、廃止・閉鎖については大規模修繕など手を加えなければ使用できないと判断した場合の話であって、現在の施設の状況や稼働状況から見て、直ちに廃止・閉鎖することは適当でない。
	<input type="checkbox"/> 類似施設との統合が可能		
	<input type="checkbox"/> 民間又は地域等への譲渡が可能		
	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能		
	<input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能		
	<input type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい		